

# 平成27年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名：高校教育指導課  
 担当名：体験活動・キャリア教育推進担当  
 内線：6772 (単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B34	海外教育協働事業			一般会計	教育費	教育総務費	教育連絡調整費	国際理解教育推進費	
事業期間	平成27年度～平成28年度	根拠法令	地方教育行政の組織及び運営に関する法律			戦略項目			
						分野施策	020101 確かな学力と自立する力の育成		
<p>1 事業の概要</p> <p>グローバル化が進み国際競争力の重要性が高まる中、グローバル化のための素養を教員・生徒にたいして波及的に広め、相互依存がますます高まる国際社会に対応できる日本人形成に資する取組が求められている。</p> <p>本事業は、ブラジル連邦共和国の現地NGOと協働して、貧困地域に暮らす子どもたちの表現力や情報活用能力、社会性を育成するための教員研修システムを構築するものである。</p> <p>(1) 海外教育協働事業 10,680千円                  入札等により見込みを下回ったことによる減</p>				<p>5 事業説明</p> <p>(1) 事業内容</p> <p>ア 海外教育協働事業 25,338千円</p> <p>(ア) 海外活動費 21,955千円                  総合教育センター指導主事等の教育の専門家派遣</p> <p>(イ) 国内活動費 3,383千円                  ブラジル社会教育活動施設指導者の研修受入れ</p> <p>(2) 事業計画</p> <p>ア 平成27年度計画                  専門家の派遣(2回：7月、10月)、研修員の招へい(8月)</p> <p>イ 平成28年度計画                  専門家の派遣(2回：5月、10月)、研修員の招へい(8月)</p> <p>(3) 事業効果</p> <p>ア 現地NGO職員の情報教育や表現活動における指導者の指導技術が向上し、指導方法などの情報がコンピュータネットワークを活用して共有される。</p> <p>イ ブラジルからの研修員を受入れ、総合教育センターでの研修や学校訪問などの交流をとおして、児童生徒の国際理解教育の推進が図られる。</p> <p>(4) 県民・民間活力、職員のマンパワー、他団体との連携状況                  国際協力機構(JICA)と連携し、事業を展開</p> <p>(5) 補正予算の概要</p> <p>(1) 海外教育協働事業：入札等により見込みを下回ったことによる減額。</p>					
<p>2 事業主体及び負担区分                  (国際協力機構10/10・県0)</p>									
<p>3 地方財政措置の状況                  なし</p>									
<p>4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員                  9,500千円×0.1人=950千円</p>									
予算額		財 源 内 訳						一般財源	補正後の 予算額
決定額	10,680	諸収入	10,680					14,658	
現計額	25,338		25,338						